

1学年通信11月第1号

【普通科版】

2021/11/1 発行責任者 畑中久枝

教育相談週間が終わりました。今回のテーマは、2年次の選択を確定することでした。もしかして、まだ迷っている人はいますか？ わかります◎ でも、そろそろ決めてもらわなければなりません。進路選択へ向けて、いつまでも立ち止まっているわけにはいきませんからね…。

教育相談週間を終えて…

今、みなさんに伝えたいこと
八巻 黛佳 先生より

将来のイメージが湧いていないせいか、普段の授業の予復習や小テストのための勉強しかできていない人が多いなあと思いました。実際、それだけでも少しずつ伸びている人もいますし、高望みしていない人はそれでいいのかもしれません。ただ、MARCH 以上を目指すのであればそれだけでは非常に難しいと思います。受験に必要な科目においては、予復習や小テストに加えて何をどう勉強すべきか各教科の先生方に確認してみたいかがでしょうか。ちなみに英語に関しては……

- ① まず中学英語からアヤシイぞ……という人
中学英語の復習ができる文法ドリルを自分で一冊買って取り組んでみてはいかが？
- ② ガンガン進めていきたいぞ！という人
シス単の予復習＆グラコレを繰り返し何度も解こう！
Hang in there!



Let's keep a positive frame of mind !

11月になりました。衣替えです。
ネクタイ・リボンをキリッと閉めて、気持ちも引き締めて、日々頑張っていきましょう!!!

計算力向上プロジェクトの様子→



進路希望を実現するために
佐々木 新 先生より

まずは敵を知ることが大事。進路講演会でもお話しがありましたが、共通テストの比率の大きい大学もあれば、二次試験を重視する大学もある。また入試の科目で点数が変わったり、外部試験を用いたり……。ここには書ききれないほどです。自分自身の人生ですので、調べてみましょうね。

ただどの教科も共通して言えるのは、教科書レベルの問題が解けなければ戦えないということは変わりません。数学に言えば「教科書」の問題は“すべて”解けて当たり前のレベルにしましょう。何度も手を動かして、復習して定着できるようにしておくといいでしょう。



(数学の文字を囲んで、なぜか笑顔のお二人…)

1年普通科
計算力向上プロジェクト再び始まる！

合格するまで何度でも、佐々木先生・矢敷先生は、不退転の決意で臨んでいます。みなさんも、しっかり頑張ってください。何度もお話していますが、数学の成否は国公立を目指すかどうかの境目になります。あきらめるのはまだ早い！ しっかり取り組んでください。

4月と9月のスタディーサポートを比べてみると、1年生全体として、大きく伸びていることがわかります。この調子でそれぞれの学業の秋を頑張っていきましょう！

↓ 1回目のテスト結果 (今回は60点以下追試)

100点 12人	90点 10人	80点 17人
70点 6人	60点 11人	50点 10人
40点 12人	30点 10人	20点 4人
10点 8人	0点 1人	未解答 10人

今週2回目を予定しています。

Never Give Up !



10/30・31 銀柳街ハロウィン展示の様子
1Bと1Dが参加しました。